



シリーズ⑩ 私が輝く職場

今月号は約1年ぶりに大観荘せなみの湯を取材。全客室がオーシャンビューで、季節の情緒を大切にしたりゾート和風館。お客様にくつろぎと癒しのひと時を過ごしていただくため、スタッフ一同、真心を込めたおもてなしで迎えてくれます。

今回は、マスクをして表情が見えない中でも、常に笑顔を決やさない高橋さんにお話を聞きました。

協力企業



大観荘せなみの湯
(瀬波温泉2-10-24)
☎53-2131

<https://www.taikanso.senaminoyu.co.jp/>

輝く女性を募集中!



地元で働きたいという理由で入社した、産休・育休を経て職場復帰したなど、社会進出した女性従業員の掲載を募集しています。

問い合わせ	地域経済振興課 ☎53-2111 (内線 3611)
記事ID	0055004

ハッピーパートナー企業も募集しています!



海の見えるここで働けて幸せ

たかはし さとみ
高橋 里美さん

(松原町四丁目・41歳)

入社して何年目ですか

高校を卒業してからなので22年目になります。よく「ベテランだね」なんて言われますが、今でもお客様の対応をする時は緊張します。さまざまなお客さまがいますので、何年たっても日々、勉強の毎日です。ただ、笑顔だけは絶やさないように心がけています。

入社のかっけは

私は、関川村出身なので、山育ち。すぐく海にそこがれがあつて、働くなら海の見えるところだと決めていました。高校生の時に高瀬温泉でバイトの経験もあつたので、接客業に興味があつたことも、こちらにお世話になつた理由です。

仕事の内容を教えてください

仲居として、宴会場の準備や、お部屋への料理出しなどを行っています。本来ならレストランや小部屋での食事提供も行っていますが、今はコロナ禍により、部屋食を希望されるお客さまが増えています。ですから、準備には前より時間がかかるようになりましたね。

入社して良かったなと思う時は

お客様に喜んでいただいた時や、「また来るね」と言っていたいた時は、本当に喜びを感じます。実際、また来てくださるお客さまもいますし、指名でおいでいただいたお客さまがいた時は、とてもうれしかったです。

女性として働く職場の環境は

女性が多い職場ですし、先輩方



マスクで笑顔が見せられず残念と語る高橋さん



コロナ禍でも、細心の注意を講じておもてなしいたします

地元で働く良さは

私は都会に興味がなかつたというか、四季折々、自然豊かな表情を見せるふるさとを離れる選択肢はありませんでした。

おすすめのスポットなどは

なんと言っても、日本海に沈む夕日じゃないでしょうか。大観荘のロビーから見える夕日は、日本一だと思います。特に9月初めの夕日は、ぜひ皆さまにも見ていただきたいです。条件が合えば、見ると幸せになれるという「グリーンフラッシュ」も見られるかもしれませんよ。遠出は...という市民の皆さまにもぜひおいでいただきたいです。

今後の目標は

これまで仕事一筋で頑張ってきましたが、これからはプライベートも充実させていきたいです。書道など、習い事にも挑戦できたらと思います。